

清水町立南中学校グランドデザイン 令和7年度

校訓「切磋琢磨」

学校教育目標「豊かな心で しなやかに 明日の世界をひらく生徒」

「有徳の人」の育成 -誰一人取り残さない 教育の実践-

「生きる力」の育成 資質・能力の三つの柱・

「きっとできる もっとできる」

『夢を育む』

ー自らの夢の実現に向け 主体的に学び未来を創り出す- 「Well-being」な学校づくり

-生徒の満足感・保護者からの 信頼・教職員のやりがいー

「自分とは異なる存在や多様な価値観を認め、それを受け入れるしなやかさ」と「他者と協働して目の前の 課題を主体的に解決する姿勢(=明日の世界をひらく資質・能力)」を備えた生徒を育成する清南中

確かな学び

多様な考えに触れ 主体的に 学び合う生徒

- ○学校で学び合うのが楽しい!
- ○分かるま<mark>で</mark>協働して取り組む
- ○「協働的な学び」から「個の学び」へ
- ・どの子も主体的に取り組む課題設定
- 多様な考えが生まれる授業づくり
- ・考えがつながり、広がる授業づくり
- ・向上心をもち、粘り強く努力する姿勢

学校経営目標P

豊かな感性

多様な価値と関わり 主体的に よさを発揮し合う生徒

- ○学校で人と何かをするのが楽しい!
- ○多様な人との関わりを大切にする
- ○自他のよさを認め合い、発揮し合う
- 多様な価値と出会う場や機会づくり
- 縦割り活動、異校種や地域との交流
- ・目的を明確に行事や諸活動を実施
- ・学校、家庭、地域の連携を推進

健やかな心身

多様性を認め 主体的に よりよい生活をつくる生徒

- ○安心して学校生活を送れて楽しい!
- ○自他の命や身体を大切にする
- ○多様性を認め人権を尊重する
- ○よりよい学校(社会)づくりに参画する
- TPOに応じた行動を考える場づくり
- 人権感覚の醸成(生徒・教職員)
- ・「精神的強さ・忍耐力」の育成

多様性社会を生き抜く生徒の育成

第5ステージ 開花-感謝

第1ステージ 出会い・決意 第2ステージ 継続・自信

コミュニティ・スクールの推進 学校運営協議会・学校評価アンケート (7月・12月)・主体的な PTA 活動

重点評価項目

- ①学校は楽しい(生徒 100%) ②いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う(生徒 100%)
- ③自主的な勉強に取り組んでいる(生徒80%) ④自分にはよいところがある(生徒100%)
- ⑤自分から進んで挨拶している(生徒95%)
- ⑥南中には信頼できる教師がいる(生徒・保護者90%)

D

第4ステージ 充実・伸長

第3ステージ 発揮・協力

